



稲穂いなほ

学校教育目標

ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく
～ 学んで 遊んで よりよく考える ～

仙南小学校 学校報

R5 9 13
No.21

ご期待ください、仙南キッズステージ（学習発表会）

夏休み明け後の最初の大きな行事、学習発表会が近づいてきました。子どもたちは、これまで学習してきたことを振り返りながら、熱心に楽しく練習に取り組んでいます。今週になってからは、より本番を意識した練習が見られるようになりました。衣装を着て動いたり出演時間を計ったりしながら各学年で完成度を高めています。きっと16日の本番のステージでは、子どもたちが一層たくましく成長した姿をご覧いただけることでしょう。どうか仙南キッズの活躍する素晴らしいステージにご期待ください。

なお、天気予報によりますと、当日も最高気温が30℃くらいまで上がりそうです。体育館には扇風機を設置していますが、室温はかなり上昇しそうです。観覧の際はお飲み物やうちわ等をご持参の上、熱中症には十分ご留意されますようお願いいたします。



最後の舞台に向けて練習する6年生

ようこそ、すこやか園ほしくみ5歳児さん 9月12日（火）

こども園と小学校の円滑な接続のために行われている美郷町幼小連携推進事業として、1年生とすこやか園の5歳児さんとの交流が行われ、1年生は、学習発表会で演じる「ねずみが世界一」の劇を5歳児さんたちに披露しました。1年生は、昨年まで一緒だった5歳児さんや園長先生をはじめ多くの先生方が見に来てくれたことがとてもうれしいようで、どの人も張り切ってステージに立っていました。

発表後、5歳児さんからは「最後まで元気で見るのが楽しかったです。」など、うれしい感想をもらいました。そして、劇の最後のダンス「ジャンボリミッキー」を1年生と5歳児さんが一緒になって踊りました。5歳児さんは、1年生の動きをお手本に、すぐに曲のリズムに合わせて踊っていました。

このように今回の交流会は、1年生にとっても5歳児さんにとっても懐かしい人と会って楽しさを共有できた素晴らしい時間にする事ができました。



1年生をしっかり見る5歳児さん



5歳児さんの前で発表する1年生



感想発表する5歳児さん



みんなで踊ったジャンボリミッキー



1年生をお手本に踊る5歳児さん



懐かしい先生と会ってうれしい1年生

これまでの学校報は、[仙南小学校ホームページ](http://www.sennanjs.sakura.ne.jp/)に掲載しています。また、[Web日記](#)も随時更新中です。ぜひ、ご覧ください。
仙南小学校 ホームページ <http://www.sennanjs.sakura.ne.jp/> または、「[仙南小学校ホームページ](#)」で検索してください。

プール授業最終日 着衣水泳 9月7日(木)

仙南小学校ではプール授業の最終日に2・4・6年生を対象に着衣水泳を実施しています。万一の水難事故に備え、服を着たまま水に入る(落ちる)とどうなるかを体験し、自分の命を守る方法を身に付けてもらうことがねらいです。



初めての着衣水泳(2年生)



難しい背浮きに挑戦(2年生)



濡れた服の重さを実感(4年生)



空を見上げながら背浮き(4年生)



着衣のままクロール(6年生)



小学校最後のプール(6年生)

小学校最後のプール授業となりました。6年生はこの夏も熱心に泳ぎ方を練習し、30人以上の人たちが25Mを泳げるようになりました。水泳は健康維持にも効果的な全身運動であり、水難事故から身を守る有効なスキルでもあります。6年生には、今後も生涯にわたって水に親しみ、泳ぎを楽しんでほしいと願っています。

2年生は水着の上に体育着を着て泳ぐといつもと感覚が違うことに驚いていました。それでも力強く泳ぐ姿からは、プール授業での成長が感じられました。その後、お腹を水の上に出す「背浮き」の練習をしました。なかなか難しく、そのまま沈んでしまいがちでしたが、数名の人は上手に服の中に空気を入れて浮くことができました。

体育着で水に入った4年生は、プールから上がるときに水を吸った服の重さにびっくりしていました。万一の場合、水から岸に上がることが困難であることを体験しました。4年生も背浮きの練習をしました。大きく息を吸い込み、全身の力を抜いていくと多くの人が水に浮くことができました。その独特の感覚を楽しみながら気持ちよさそうに浮いている人もいました。

6年生は、着衣のままクロールで泳いでいる人がいました。しかし、水着だけで泳ぐのとは違って疲れやすいことを実感しました。6年生も背浮きの練習をしました。そして、万一の場合は、近くにある浮く物を使うと楽に浮くことができ、助けが来るまで長く浮いていられることを体験しました。

なお、この時間が6年生にとって小

校内授業研究会 9月8日(金)

南教育事務所雄勝出張所指導主事の先生をお迎えし、算数の校内授業研究会が行われました。本校職員の他、町内他小中学校の先生方も来校され、5年2組の授業を参観しました。今回の授業は、タブレットと電子黒板を使って進められ、四角形の内角の和を求める方法をみんなで考えました。四角形の中に対角線を1本引く方法や複数の対角線や補助線を引いて求める方法などが出され、タブレット上で線を引いたり計算したりしながら四角形の内角の和が 360° になることを確かめていきました。

電子黒板で考え方を共有する場面では、注目する角の色を変えたり必要な情報を書き込んだりしながら、友達と協力して分かりやすく説明していました。子どもたちはタブレットの操作も上手で、学習のまとめや振り返りなども短時間で入力し、記録していました。



電子黒板を使って内角の和を説明

- 第16回由利本荘市少年サッカーフェスティバルU-8の部(3位トーナメント)
優勝 美郷FC(U-8)



美郷FC(U-8)



美郷エスペランザ



〇〇〇〇さん

- 一般社団法人監督が怒ってはいけない大会
1位リーグ 第3位 美郷エスペランザ

- 第14回美郷キッズサッカー大会 U-8の部 優秀選手賞 2年 〇〇〇〇さん